


# パルサーlub S

ユーザーマニュアル

パルサーlubの、従来にないユニークなスプリング式シングルポイント給油装置、パルサーlub Sをお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。パルサーlub Sは再充填が可能な給油装置です。パルサーlub Sを安全に操作し、正しく設置して頂くため、ご使用頂く前に以下の取扱説明書を必ずお読み下さい。詳細につきましては、お近くのパルサーlub代理店までお問い合わせください。

## 仕様

仕様	仕様値	外観
グリース容量	100ml	
動作環境温度	-23℃ ~ 121℃ (-10°F ~ 250°F)	
出口ネジサイズ	1/4"PT 8mm(1/4") O.D 給油装置の補強済み封号 プラスチック先端による8mm(1/4") O.Dを含むNPT及びBSP 給油ポイントに関する機能	
重量	充填時: 310g(10.9oz) / 未充填時: 195g(6.9oz)	
製品サイズ	高さ: 129mm(5") x 外形: 67mm(2.6")	
耐水性	水中で使用可能。	
NLGI番号	NLGI 1,2	
遠隔設置	8mm(1/4")チューブを使用して最大0.3m(3ft)まで遠隔設置が可能	

## 設置手順

スプリング式のパルサーlub S は、時間設定 方式ではなく、必要量供給方式ですので、ベアリングが必要とするグリースの量と同量のグリースをベアリング に供給します。

ベアリングが回転するとベアリング内に吸引力が発生し、徐々にグリースをベアリングに吸い込みますが、機械が停止している時は、吸引力が発生しないのでグリースは供給されません。

これは、もし給脂装置であるパルサーlub S に背圧がかからない場合には、グリースはベアリングハウジング内に急速に排出されてしまうことを意味します。

更に、スプリング式のパルサーlub S で給脂しようとするベアリングが開放型の場合にはパルサーlub S は非常に速い速度でグリースを排出してしまいます。

このスプリング式パルサーlub S の構造を了解いただき、給脂を検討されるベアリングの構造、並びにパルサーlub S が正しく機能することができる背圧あるかどうかを確認された上で採用を決定下さい。

ベアリングの構造が確認できない場合には、時間設定方式のパルサーlub C もしくはパルサーlub M を採用下さい。

### ▶ パルサーlub Sにグリース充填済みの場合：

- ① 給油装置上部のバルブ位置インジケータが「OFF」になっていることを確認して下さい。
- ② 給油装置下部のピストンロック装置を外します。
- ③ バルブインジケータを「5」に設定して、給油が正しく行われているかを確認した後に、「OFF」に設定します。
- ④ 給油ポイントに給油装置を手動で設置し、所定の給油速度(1~5)に設定します。



### ▶ パルサーlub Sにグリースが充填済みでない場合：

- ① 調節つまみを「3」に設定します。
- ② 赤色のグリースニップルキャップを外し、グリースが給油装置の中央スリーブを通じて、出口から出るまで給油装置にグリースガンを使用してグリースを充填します。
- ③ 調節つまみを「OFF」に設定し、ピストンリングが給油装置のタンクの底にあるレベルインジケータに到達するまで充填してください。レベルインジケータには、「この線を下回らないように充填して下さい(Do not fill below this line)」と明記されています。
- ④ 保護のため、赤色のニップルキャップをグリースニップルに戻します。
- ⑤ 給油ポイントに給油装置を手動で設置し、バルブインジケータの「1」~「5」の中から必要な給油速度を設定します。



- ・ 過剰充填を避けてください。過剰充填により給油装置が破損する場合があります。
- ・ グリースガンは手動のものを使用して下さい。高圧、大容量空気/電動グリースガンによる再充填をしないで下さい。これによりパルサーlub Sが破損する場合があります、その場合は保証対象になりません。
- ・ パルサーlub Sは「時間」の設定は出来ません。フロー調節つまみにより簡単に給油速度を調節出来ます。